

死に顔 ピース

#18

重いテーマを目をそらせることなく見つめた芝居、
素晴らしいです。

とでも芝居を観ている気がしませんでした。ドキュメンタリーを見ている気になり、最後まで見入ってしまいました。(中略)こんなにヘヴィなテーマ、初めはどんな医療の話を見せられるのかと思ってましたが、結局は人の生き方の話でした。見に来て幸せです。

[男性] 3月27日(日)14:00観劇

地域医療にたずさわる者としていつも考えるテーマです。
演者の方のパフォーマンスが自然と受け入れやすく、中にはしっかりこない言い回しも有りましたが観ている内になじんでしまいました。
演出も趣向が凝らされて2時間飽きる事無く楽しめました。
テーマに結論は出ないけれど、また頑張ろうという気持ちになりました。

[女性] 3月26日(土)14:00観劇

医療に関するシーンが続いて描かれていましたが、カンファレンスや大学病院でのシーン、在宅のシーン、いずれもとてもリアルでよくこれだけ丁寧に描けたと感心しました。
2人に1人はガンという台詞がありましたが、実は私も2度手術して治療を受けました。
主人公が点滴に囲まれるシーン、身につまされてとても恐かったです。
こんな風に最後まで楽しく過ごせたらガンも恐くないです。

[無記名] 3月25日(金)19:00観劇

初演で感動して、家族を連れて来ました。明後日は嫁いだ娘夫婦も見に来ます。

水戸部さんには毎回まんまと泣かされています。

[無記名] 3月24日(木) 19:00観劇

■ -----
こんなにウサギ目になってしまって、どうやって電車に乗って帰るのか……まさかの展開です。
たくさん笑ってたくさん泣いて、ステキな時間でした!

[無記名] 3月24日(木) 19:00観劇

■ -----
体が動かなくて病院にずっと寝たきりの祖父と、認知症で僕のことすらわからなくなっている祖母がいるのですが、なんとなく見るのが嫌で会いに行こうとしませんでした。
山形にいるのですが、今度会いに行こうかと思います。
ありがとうございました。

[学生] 3月24日(木) 19:00観劇

■ -----
重いテーマを目をそらせることなく見つめた芝居、素晴らしいです。
ものすごいエネルギーが必要だと思います。
これからも頑張ってください!

[無記名] 3月23日(水) 19:00観劇

■ -----
ワンツーワークスさんの舞台は、前回(初演)の『死に顔ピース』が初見でした。
訪問NS(看護師)として働いている私にとって笑いがどれくらい患者さんを元気づけるかはわかっていましたが、往診医がこんなに楽しい人物だと患者さんも元気になるなあと思いながら見ていました。それ以来社会派の舞台を見せてくれるワンツーワークスさんの舞台は時間が許す限り観に来ています。
今回再演ということで楽しみに来ました。前回よりパワーアップ(かぶり物も)。笑って泣いて考えさせられる良い舞台でした。
ありがとう。

[女性] 3月23日(水) 19:00観劇

■ -----
3回目の観劇です。
そしてやっぱり泣きました。

本当にたくさんの人に観て欲しい作品です。

自分も誰かを笑顔にしたい、そして自分も笑顔で最期を迎えられるような人間になりたいと思いました。

[会社員] 3月22日(火) 19:00観劇

■ -----
闘病中の患者と、笑わせるのに必死の医者とのコントラストがかえって哀しく、闘病の大変さが良く伝わる傑作だと思いました。

やはりワンツーワークスは期待を裏切らない!

[無記名] 3月21日(月) 14:00観劇

■ -----
医療について考えさせてくれるけど明るさが良い。

心温まる作品ですね。

役者さんも共感させてくれる演技だなと思いました。

[男性] 3月21日(月) 14:00観劇

■ -----
構成面の良さがきわだっていた。とてもいい舞台でした。
ただ、このような問題を扱う場合、経済という面は避けて通ることができないと思いますので、少しでもよいので踏み込んでふれてほしかったような気がしました。

[無記名] 3月21日(月) 14:00観劇

■ -----
死についてはじめて深く考えさせられました。

死ぬということは悲しくてつらいものだと思ってましたが、今回の公演を見て楽しい最期を家族にも、自分でも迎えられたら幸せだなと思いました。リアルに観られたのでとても参考になり、死に対する考えが変わりました。

『死に顔ピース』良かったです。

[無記名] 3月20日(日) 14:00観劇

■ -----
大学で今回のテーマと殆ど同じ問題について学んでいます。
お芝居を見るのが好きな者としても、早稲田大学人間科学部の学生としても素晴らしい舞台だなと思いました。今公演期間中にまた観に来ますが、改めて楽しみにさせてもらいます。

[学生] 3月20日(日)14:00観劇

■ -----
急性期病院でたくさんの看取りをしてきました。

本当に患者に寄り添った看護が出来たのか考えさせられました。

看取りの場にいるものとしてとても参考になりました。

[看護師] 3月20日(日)14:00観劇

■ -----
家族まであんなにノリノリでテンション高くできるだろうか？

患者も疲れなにかしら？

このやり方を受け入れられるかどうか患者の性格によるでしょうし。

でも面白かった。

私が患者だったら？ どんな選択をするでしょうか……。

[看護師] 3月19日(土)19:00観劇

■ -----
始まる前の舞台上の暗い感じと、終わった後のあたたかい感じの、舞台上の違いにすごく心がうたれました。

まだ18年間しか生きてなくて、人の死をこの目で見たのは2回しかなくて、「死ぬ」ということが実感としてわからなかったのですが、今回見たことによって生きたいと思う気持ち、死にたいと思う気持ち、色んなことがわかり、自分はどうだろと考えました。面白かったです。ありがとうございました。

[無記名] 3月19日(土)19:00観劇

■ -----
私は癌です。余命2年宣告され半年が経ちます。科学治療を拒否し、ありのままに生きることにしています。

貴劇団の観劇という「点滴」で、少し死への恐怖がうすらぎました。ありがとう。

次回も元気に来られることを願いながら。

[男性] 3月19日(土)14:00観劇

■ -----
本当に感動しました。死にゆく者、そしてそれを見送る者の苦しみや悲しみが、笑顔の裏側に余計に反映されているようで、涙が止まりませんでした。

[主婦] 3月19日(土)14:00観劇

■ -----
人は幸せでないと健康になれない、名言です。自分は、大切な人と、その別れの日まで、良い思い出作りをし、生まれて来て良かったと思うようなあたたかいお別れをしたいし、逆もしかりです。

心が清浄される 心で泣ける意義のある内容では。

[男性:会社員] 3月18日(金)19:00観劇

■ -----
「死」がドストレートに描かれた作品だったのにクスクス笑っている自分が不思議に思えた瞬間がありました。家族や在宅医療の医者 of 明るさと、楠美さんの葛藤に気づいたら涙が止まらなくなっていました。

[無記名] 3月18日(金)19:00観劇

■ -----